

UV/COD Monitor UV-700W

〈UV/LED式有機汚濁モニター〉

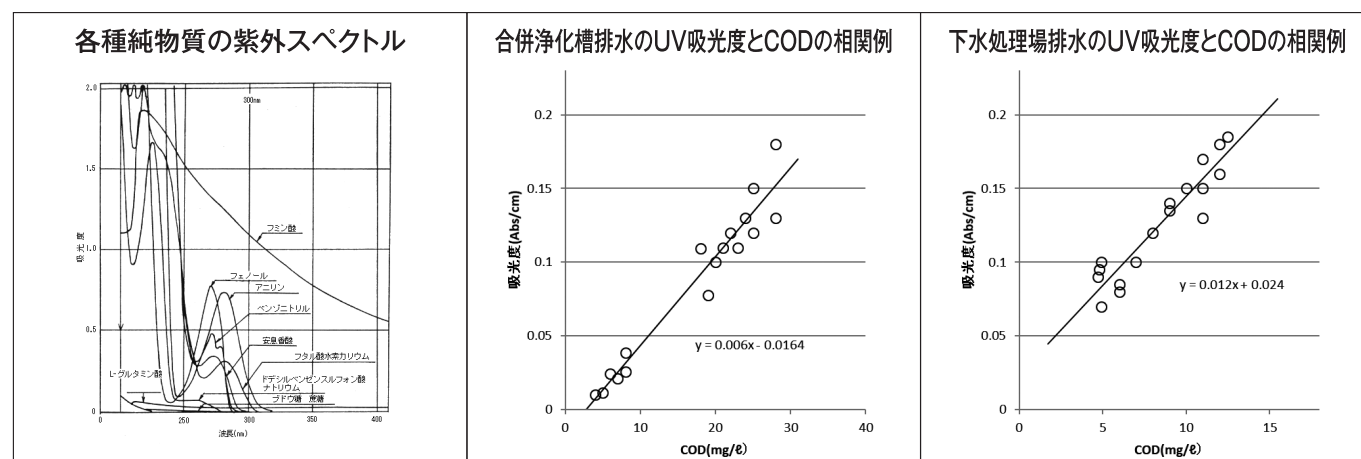
KRK

UV/LED式 有機汚濁モニター

外形寸法図

<p>脱泡検水槽→流通型システム(標準)</p> <p>ボースタンド 50A 伝出力 DC 4~20mA 異常警報 伝出力 電源 AC85~240V 検水機 VU-100 流通型ホルダー UVD-FLH2 検出器 UVD-25SF-10/ UVD-25SF-5 検水入口 ドレイン</p>	<p>脱泡検水槽ユニット(標準)</p> <p>φ122.6 (138) φ114 250 420 検水入口 検出器の検水入口へ ドレイン 検水が溢れない場合には検出器の検水出口のチューブを大気開放にして検出器の検水入口を付属品の丸角穴付き止めネジで塞いでください。</p>	<p>流通型ホルダー付検出器</p> <p>300 120 112 72 φ7×φ10チューブ φ40 170 200 検水入口</p> <p>UVD-FLH2 + UVD-255</p>
<p>プローブ型UV検出器</p> <p>ケーブル 5m(標準) 59 150 60 φ40</p> <p>UVD-255</p>	<p>変換器</p> <p>50Aボースタンド(φ60.5) (オプション) 170 270 130 200 95 30</p> <p>UV-700W</p>	<p>検出器浸漬型測定システム</p> <p>※浸漬用PVCパイプ、または吊り下げ用チェーンは別売です。</p> <p>30Aパイプ φ38 Uボルト 浸漬型ホルダー φ40 51 70 150 59 288 ケーブル 5m(標準)</p> <p>UVD-LH + UVD-255</p>

参考資料



※本カタログに記載された仕様は性能改良のため予告なく変更する場合があります。

KRK

笠原理化工業株式会社

本社 埼玉県久喜市桜田2丁目133番8 〒340-0203
 TEL :0480-38-9151 FAX:0480-38-9157
 URL :https://www.krkjpn.co.jp

KASAHARA CHEMICAL INSTRUMENTS CORP.
 2-133-8 SAKURADA KUKI-CITY SAITAMA JAPAN

製品のご用命は

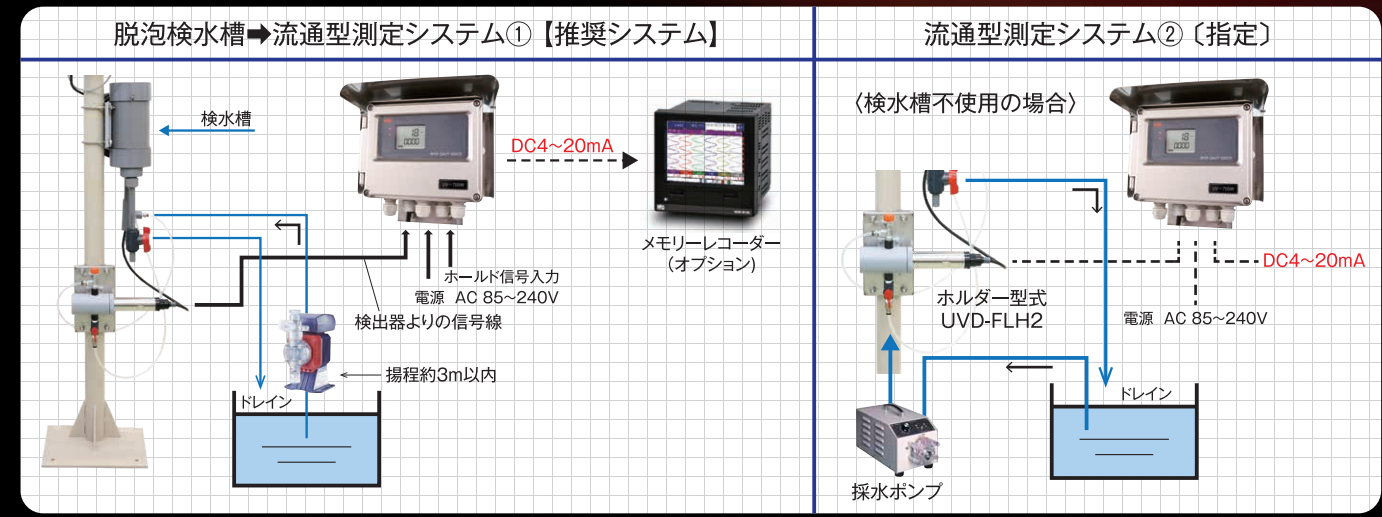
Printed in Japan 22.K1



UV-700W

UV/LED Type
Organic Pollution Monitor

●測定システム例



Kasahara

UV/LED式 有機汚濁モニター

検水槽→流通型測定システム①

脱泡効果のある検水槽

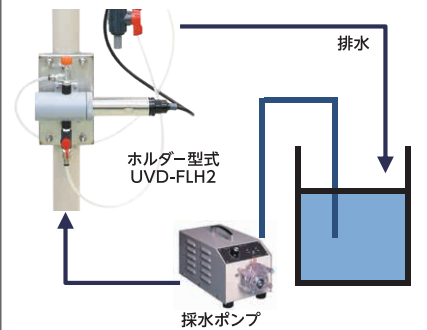
採水ポンプで試料水は検水槽に導入⇒気泡除去⇒流通型UV検出器に落差で導入⇒吸光度測定⇒排出

流通型測定槽には検水槽との間の落差で一定の水圧があるため、気泡の発生を抑制

検水槽型式: VU-100

流通型測定システム②

検水槽を使用しないで採水ポンプで試料水は流通型UV検出器に導入⇒吸光度測定⇒排出
脱泡検水槽を使用しないで定量ポンプ等で採水する流通型測定システム



採水ポンプ

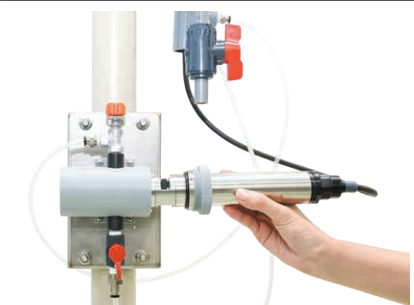
ワイパー自動洗浄器内蔵

プローブ型UVセンサー



光学窓ガラスに付着する汚れはワイパーで自動洗浄
光学窓には丈夫な石英を採用

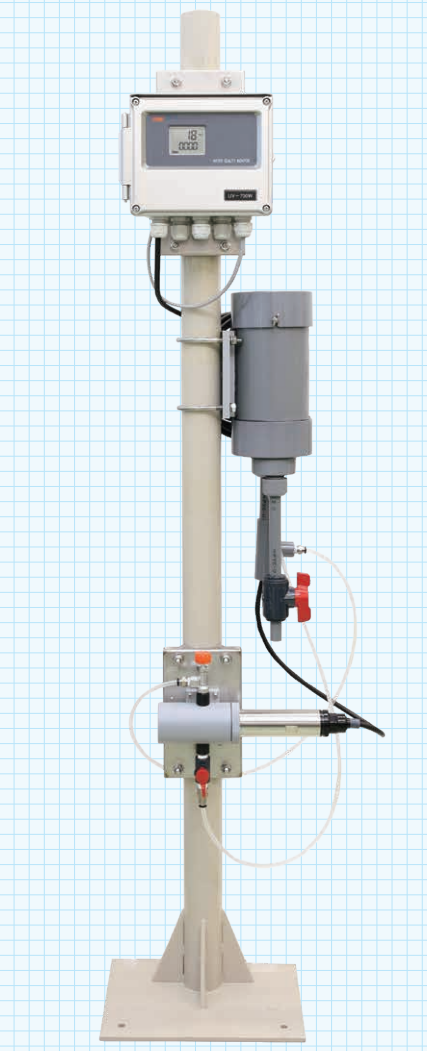
UV検出器の脱着&保守



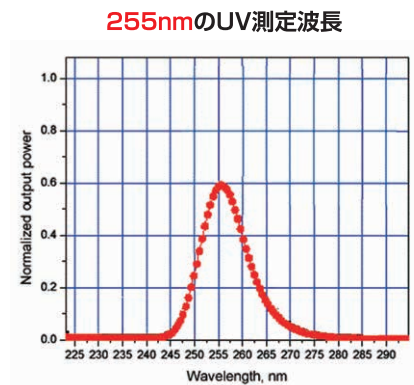
流通ホルダー型式: UVD-FLH2

流通ホルダーからUV検出器を脱着し、検出器の点検と保守が簡単にできます。

流通型測定システム(標準) 【推奨システム】



水銀フリー! UV/LED検出器



UV検出器 型式: UVD-255-5 (光路長 5mm)
UV検出器 型式: UVD-255-10 (光路長 10mm)

点検用フィルター標準付属

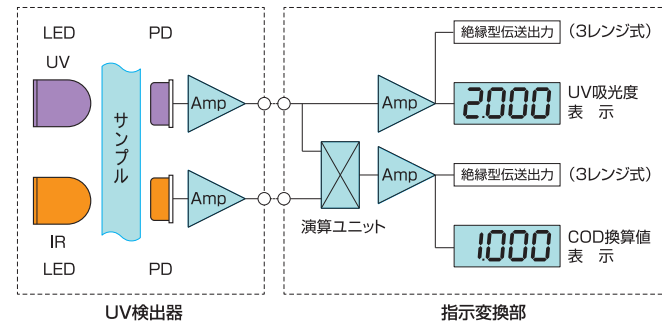
検出器と変換器の保守点検に便利です。UV側とIR側の保守が簡単にできます。



UV/LED Type! UV/COD Monitor

濁度の影響を補正する2光路2波長測定方式

UV吸光度信号→濁度信号(IR)を自動演算するUV測定方式



※IR=Infrared rays の略(近赤外線)で濁度測定波長

検出器浸漬設置方法例(指定)

浸漬型取付測定 型式: UVD-LH

UV検出器を浸漬型ホルダーに横向きに取り付けて測定水槽に浸漬させて測定



吊下取付測定 型式: UVD-LH

UV検出器を吊り下げアダプターに取り付け測定水槽にチェーン等で吊り下げて測定



- 注意① 水流等の影響により検出器が揺れて不安定状態になる場合あり。【吊り下げ測定の場合】
- 注意② 流速が少ない場合には汚れや気泡が付きやすいので注意
- 注意③ 外部光の影響を受けやすいため、屋内設置推奨
- 注意④ 検出器防水ゴムやケーブルが常時水中に没水されているので、流通型取付測定と比較して耐久性不利

採水ポンプ(参考例)

流通型システム用

採水ポンプ⇒流通型検出器⇒測定⇒ドレイン
流量: 約30~200ml/min



メモリーレコーダー(参考)

【測定データ記録】
UV吸光度または換算した濃度値を記録する場合は、計器からの伝送出力[4~20mA]をメモリーレコーダーに接続して、記録、表示することができます。測定データはUSB等に移してパソコンに接続することもできます。

指示変換器仕様

品名	UV/LED式有機汚濁モニター(UV/COD計)
型式(指定)	標準型 UV-700W-10(0~2Abs/cm測定) 高濃度用 UV-700W-5(0~4Abs/cm測定)
表示	LCD 4桁 2段 上段:COD換算値(mg/ℓ) 下段:UV吸光度/IR吸光度、UV-IR吸光度から選択
測定範囲	吸光度:0.000~2.000Abs/cm(光路長10mm) (UV、IR、UV-IR 3モード切替表示) COD濃度換算値目安:0~200mg/ℓ(Mn法) 高濃度型:UV-700W-5(光路長5mm)(指定) 吸光度:0.000~4.000Abs/cm COD換算値:0~400mg/ℓ(Mn法)
再現性	±2%(F.S.)以内
分解能	吸光度:0.001Abs/cm COD濃度換算値:0.1mg/ℓ(光路長10mm) 1mg/ℓ(光路長5mm)
伝送出力	DC4~20mA(絶縁型)、2系統、各3レンジ切替式 出力1:COD(0.0~50.0/100.0/200.0)mg/ℓ 出力2:Abs(0.000~0.500/1.000/2.000)Abs/cm (UV吸光度/IR吸光度、UV-IR吸光度から選択) 高濃度用はCOD(0~100/200/400)mg/ℓ Abs(0.000~1.000/2.000/4.000)Abs/cm
ホールド機能	下記1又は2で伝送出力と警報接点出力をホールド 1.保守モードスイッチ操作時 2.外部無電圧接点入力時
接点出力	異常警報出力:無電圧a接点(耐電圧:250V/耐電流:5A) 保守中出力:無電圧a接点(耐電圧:250V/耐電流:5A)
COD変換	COD(mg/ℓ)=a+bxの設定が可能
測定間隔	5分に20秒間測定し、20秒間の平均値を表示
周囲条件	温度:5~40℃ 湿度:85%RH以下
電源電圧	AC85~240V 50/60Hz
オプション	50Aボールドスタンド、日除けカバー、交換用ワイパーゴム、フタル酸水素カリウム校正液

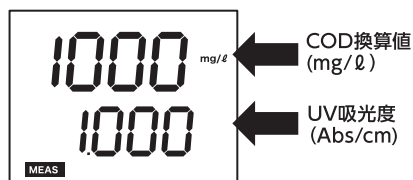
検出器仕様

品名	洗浄機能付プローブ型UV/LED検出器
型式(指定)	標準型 UVD-255-10(光路長10mm) 高濃度用 UVD-255-5(光路長5mm)
測定波長	UV:255nm、IR:880nm
測定システム	流通型測定システム① 流通型ホルダー【UVD-FLH2】 +脱泡槽【VU-100】+UV検出器【UVD-255】 流通型測定システム② 流通型ホルダー【UVD-FLH2】 +UV検出器【UVD-255】 浸漬/吊下型測定システム 浸漬型ホルダー【UVD-LH】+UV検出器【UVD-255】
洗浄方式	ワイパー自動洗浄機能 洗浄周期:30分単位で設定可能 30分~12時間 洗浄回数:1~5回
主な材質	検出器:SUS304、SCS14、石英ガラス、PVC、FKM 脱泡槽、ホルダー:PVC
ケーブル長	5m(標準)
検出器保守	UV-LEDは長期使用で輝度が徐々に低下します。 約2~3年毎に検出器のオーバーホール、又は 検出器交換を推奨します。
設置方法	流通型検出器:50Aボールドスタンド取付(別売) 浸漬型検出器:固定具取付(別売)
配管接続口	システム1:検水入口 VP-13 検水出口 VP-20 システム2:検水入口/出口 φ7×φ10チューブ
測定水条件	10~40℃(凍結不可) 共存不可:溶剤、高濃度のSS、フッ酸
標準構成(推奨)	流通型測定システム① 変換器、検出器(流通型ホルダー、脱泡槽):取付板付 接続チューブ φ7×φ10、簡易校正フィルター、六角レンチ、 洗浄スポンジ、校正容器、フェライトコア、 交換用ワイパーゴム、洗浄ブラシ

△注意 検水の性質によってはワイパー洗浄では汚れを取り除くことが困難な場合もあります。
※本カタログに記載されている仕様は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

1台でUV吸光度とCOD換算値を表示

UV吸光度を濃度表示する場合は、予めUV-700WのUV吸光度(Abs)とCOD手分析値との相関性を入力して測定します。



※UVとCODとの相関を求めてご使用ください。相関式がない場合は、UVの吸光度(Abs)測定で有機汚濁物質の指標としてください。